

チャペル週報

しかし、神はこのイエスを死の苦しみから解放して、
復活させられました。
イエスが死に支配されたままでおられるなどということは、
ありえなかったからです。
(使徒言行録 2 : 24)



2007 4.16 ~ 4.20 No.2
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

4月16日(月) ランバスチャペルアワー 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
神 ランバスチャペルアワーに合流
経 讃美歌と校歌に親しもう 関田義之(経済学部OB)

4月17日(火) 院 樋口 進(宗教センター宗教主事)
神 HABITAT
文 田淵 結(宗教主事)
社 建学の精神 Ruth Grubel(院長・宣教師)
法 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
経 讃美歌と校歌に親しもう 関田義之(経済学部OB)
商 嶋村 誠(商学部准教授)
総 細見 和志(総合政策学部准教授)

4月18日(水) 神 金 聖泰(神4)、岩寄 大悟(神3)
社 建学の精神 打樋啓史(宗教主事)
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 讃美歌と校歌に親しもう 関田義之(経済学部OB)
商 中道 基夫(商学部宗教主事代行)
理 春学期開講礼拝「関学理工学部で学ぶ」尾崎幸洋(理工学部教授・学部長)
総 総合政策学部創設記念チャペル 小島賞 SPS Award 授賞式

4月19日(木) 神 向井 考史(神学部教授)
文 Andreas Rusterholz(宣教師)
法 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
経 舟木 讓(宗教主事)
商 English Chapel Richard Stinson(宣教師)
総 今泉 信宏(宗教主事)

4月20日(金) 神 神田 健次(神学部教授)
文 音楽チャペル・エゴラド
社 讃美歌に親しむ - 聖歌隊と共に
経 舟木 讓(宗教主事)
理 賛美歌をおぼえよう!

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
4月20日(金)キリスト教と文化研究センターのために 栗林輝夫
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

イースター 喜びの発見

中 道 基 夫

イースターの物語は空っぽの墓の発見から始まります。

日曜日の朝早くのことでした。女性の弟子たちが、葬りの習わしとしてイエスの亡骸に油を塗りに墓に行ったところ、墓は空っぽで、そこにはイエスの亡骸がないということを見ました。空っぽの前で立ちつくす彼女たちは天使から「イエスはここ（墓）にはおられない」という言葉を聞きます。それは、先日まで生きていたイエスを失った上に、死体までなくなってしまったという二重の喪失ではなく、全く期待していなかったイエスの復活を見出すという出来事でありました。

この物語は、わたしたちを新しい発見へと導いてくれます。イースターというのは、死の中にいのち、絶望の中に希望、悲しみの中に喜び、敗北の中に勝利を見いだすことです。期待もしていないところに、むしろ何の可能性も見いだせないところにもっとも大切なものを発見するということです。

「千の風になって」という歌が、話題になっています。日本語の歌詞（「私のお墓の前で、泣かないでください。そこに私はいません。眠ってなんかいません。千の風に、千の風になって、あの大きな空を吹きわたっています。……」）は新井満氏がオリジナルの英語の詩を彼なりにアレンジして日本語に訳したものです。これはメアリー・フライが書いた詩で、いくつかのアレンジされた詩が広まっています。彼女には、ナチ政権下からアメリカに亡命してきたユダヤ系ドイツ人の友人がいました。その友人はドイツに残した母親の死を知っていますが、何もできず悲しみに暮れていました。その友人を慰めるために彼女がこの詩を書いたといわれています。まさにこの詩にうたわれている「墓の中に私（イエス）はいません」が、弟子たちが聞いた最初のイースターのメッセージでした。

わたしたちの周りにはいくつもの暗闇があります。日常生活ではいくつも小さな死に出会います。それはわたしたちの目を引きつけ、わたしたちを閉じこめてしまいます。しかし、そこには本当にわたしたちが見るべきものはないのではないのでしょうか。イースターはわたしたちにそんな喜びの発見を教えてください。

Do not stand at my grave and weep (by Mary Frye)

Do not stand at my grave and weep,
I am not there, I do not sleep.
I am in a thousand winds that blow,
I am the softly falling snow.
I am the gentle showers of rain,
I am the fields of ripening grain.
I am in the morning hush,
I am in the graceful rush
Of beautiful birds in circling flight,
I am the starshine of the night.
I am in the flowers that bloom,
I am in a quiet room.
I am in the birds that sing,
I am in each lovely thing.
Do not stand at my grave and cry,
I am not there. I do not die.

(神学部准教授)

第171回ランバス演奏会

パーセル&ヴァイス

平井満美子/ソプラノ 佐野健二/アーチリュート、バロックリュート

と き：4月19日(木)午後5時開演

と ころ：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

入場無料

主 催：宗教センター

関西学院イースター礼拝

イースター礼拝の中にキリスト教と関西学院のルーツを探してみましよう。

参加者にはイースターエッグをプレゼント!

と き：4月25日(水)午後5時~6時半

と ころ：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

主 催：関西学院宗教活動委員会

チャペル・オルガニスト募集

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を吉岡記念館事務室または神戸三田キャンパス事務室(1号館キャンパス担当課)で受け取り、応募用紙提出時にオーディションの予約をしていただきます。

「募集要項」「応募用紙」がダウンロードできます。

http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.jsp

応募期間：4月3日(火)~26日(木)の事務室開室時間

オーディション：4月27日(金)

お問い合わせ：吉岡記念館事務室宗教センター 0798-54-6018

関西学院チャペル・オルガニスト スプリング・コンサート

各学部のチャペルで奏楽を担当している学生オルガニストが得意曲を披露します。

西宮上ヶ原キャンパス

と き：4月17日(火)、19日(木)12:50~13:20

と ころ：ランバス記念礼拝堂

*募集説明会を4月18日(水)、20日(金)12:50~13:20

に同じくランバス記念礼拝堂で行います。

神戸三田キャンパス

と き：4月20日(金)12:50~13:20

と ころ：ランバス記念礼拝堂

*コンサートの後、募集説明会を行います。

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

4月22日(日)

午前10時~11時 関西学院会館ベーツチャペル